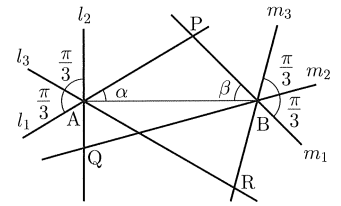




2012年理(数理学)・医第2問

2 平面上に異なる2点A, Bがある。Aを通る直線 $l_1, l_2, l_3$ とBを通る直線 $m_1, m_2, m_3$ が図のように交わっており、直線 $l_1$ と $m_1$ の交点をP,  $l_2$ と $m_2$ の交点をQ,  $l_3$ と $m_3$ の交点をRとする。ただし、 $l_1$ と $l_3$ ,  $l_2$ と $l_3$ ,  $m_1$ と $m_2$ ,  $m_2$ と $m_3$ のなす角はすべて $\frac{\pi}{3}$ であり、 $0 < \angle PAB < \frac{\pi}{3}$ ,  $0 < \angle PBA < \frac{\pi}{3}$ である。 $\alpha = \angle PAB$ ,  $\beta = \angle PBA$ として、次の問いに答えなさい。



- (1)  $\angle APB + \angle AQB$ を求めなさい。
- (2) 5点A, Q, R, B, Pが同一円周上にあることを示しなさい。
- (3) 5点A, Q, R, B, Pを通る円の半径が1であるとき、五角形AQRBPの面積を $\sin \alpha$ ,  $\sin \beta$ ,  $\sin 2\alpha$ ,  $\sin 2\beta$ を用いて表しなさい。